

## 第4章-2 追加修正

【ページ】 p147~p148 および サンプルデータベース sample4 (after フォルダ)

【修正箇所1】 p147 下から4行目 「F顧客検索」 → 「F顧客照会」

p148 1行目 「F顧客検索」 → 「F顧客照会」

## 【修正箇所2】

自作のレコード移動ボタンの作成及び顧客検索・絞り込みで、「件数表示」テキストボックスに正しいレコード件数が表示されない。

## 【詳細】

p147の **1** の作業の後、顧客名カナで絞り込みを行った場合に、自前のレコード移動ボタンの件数表示が正しくないことがあります。フィルター処理の後では、Me.Recordset.RecordCountで取得したレコード件数がタイミングよく表示できないことが原因です。

顧客照会

顧客番号: 005

顧客名: くじら豆腐店

顧客名カナ: クジラウフテン

郵便番号: 205-0014

住所: 羽村市羽東7294

ビル名等: 羽村会館1階

電話番号: 909-999-4938

FAX番号: 909-999-4938

備考欄:

検索: けん

001	山本商事
002	大川不動産
003	一元興産
004	甲把銀行
005	くじら豆腐店
006	イルカ商店
007	ペンギン工業
008	うずらボイラー
009	ライオン畳店
010	アリゾナ動物病院
011	かもめ信用金庫
012	ひよこ興業
013	みらいコーポレーション
014	株式会社アリス
015	しましま信用組合
016	カナリア協同組合
017	枝豆商店
018	ゴロゴロ金融
019	錆木眼科
020	さくら薬局

1 / 2

新規入力 閉じる

絞り込み解除

レコード: 1 / 4

フィルター適用 検索

この状態を回避するために、フィルター実行後にレコード移動し、正しいレコード件数を表示させます。ここでは、いったん最後のレコードまで移動し、最初のレコードに戻ってくる動作を組み込みます。

```

Private Sub Form_Load()
Me!件数表示 = Me.CurrentRecord & " / " & Me.Recordset.RecordCount
End Sub

Private Sub コマンド27_Click()
Me.Filter = ""
Me.FilterOn = True
Me!リスト25 = Me!リスト25.ItemData(0)
Me!リスト25 = False
Me!件数表示 = Me.CurrentRecord & " / " & Me.Recordset.RecordCount
End Sub

Private Sub リスト25_Click()
Me.Filter = "顧客番号='" & Me!リスト25 & "'"
Me.FilterOn = True
Me!件数表示 = Me.CurrentRecord & " / " & Me.Recordset.RecordCount
End Sub

Private Sub 顧客検索_AfterUpdate()
Me.Filter = "顧客名カナ like '*'" & Me!顧客検索 & "*'"
Me.FilterOn = True
On Error GoTo Err
Me.Recordset.MoveLast
Me.Recordset.MoveFirst
Err:
Me!件数表示 = Me.CurrentRecord & " / " & Me.Recordset.RecordCount
End Sub

```

「顧客検索」テキストボックスの更新後処理③では、少し処理を追加しています★。フィルター実行後にレコード件数がうまく表示されない場合があるので、最後のレコードに移動して正しいレコード件数が表示されるようにします。

このとき、絞り込んだ件数が0件の場合、最後のレコードが存在しないのでエラーになってしまいます。それを避けるための一文も忘れずに追加します。

```

On Error GoTo Err

Me.Recordset.MoveLast
Me.Recordset.MoveFirst

Err:

```